

通告順	議席番号	通告者
6	10	佐藤正司

1 復興「ありがとう」ホストタウンについて

内閣府は2020年東京五輪・パラリンピックに向け、東日本大震災の被災地の国際交流を支援する「復興『ありがとう』ホストタウン」の第2弾として互理町が選ばれました。これは、震災直後から住民の心のケアなどに取組みられたイスラエルの支援によるものであるが、今後どのように取組みられるのか伺う。

- (1) 町長がイスラエルへ訪問した成果は。
- (2) コミュニティーホール「(仮称)国際交流センター」の支援内容と施設の運営は。
- (3) ホストタウンとして国等からの補助金は。
- (4) ホストタウンとしての取り組みは。

2 行政改革に伴う、まちづくり協議会への運営委託について

公民館は社会教育・生涯学習活動を通じて、地域の住民の学習・文化活動に寄与する施設として交流センター内に設置されている。また、まちづくり協議会事務室も同居し、それぞれ教室等開催しコミュニティ醸成に活動している。そこで、以下について伺う。

- (1) 公民館を廃止し、まちづくり協議会へ運営を委託してはどうか。
- (2) 住民票等のコンビニ交付に伴い、支所窓口事務の委託は。
- (3) まちづくり協議会専従職員の配置は。
- (4) 社会教育施設の指定管理の考えは。

通告順	議席番号	通告者
7	4	佐藤邦彦

1 町公用車の職員交通事故について

平成27年11月から平成29年12月の定例会・臨時会において、10件の職員交通事故が専決処分（賠償額の決定及び和解）として報告されてい

る。職員の交通安全について次の質問をする。

- (1) これまで、交通事故防止や適正な運行管理の取り組みをどのように行ってきたのか伺う。
- (2) 公用車に安全運転記録のためドライブレコーダーの設置について考えを伺う。

2 新役場庁舎への交通環境について

交通は、社会生活や経済活動を支える重要な機能である。公共ゾーンへの役場庁舎等の移転は、町民の交通環境に影響を及ぼす。このことについて次の質問をする。

- (1) JR常磐線を挟み亘理地区から、新役場庁舎へのアクセス道路と利便性をどのように考えているのか伺う。

通告順	議席番号	通告者
8	15	木村 満

1 まち・ひと・しごと創生総合戦略について

- (1) 基本目標の達成と重要業績評価指標（KPI）との関連性をどの様に認識しているのか。
- (2) 基本目標達成に向けた進捗はどうか。
- (3) 「将来人口展望のための前提条件」の達成度について。

2 社会起業家が生まれる環境整備について

- (1) ソーシャルインパクトボンド（活動に掛かった経費を基に対価を支払うのではなく、成果連動型の業務委託契約）を導入しては。
- (2) NPOに空き家を寄附する際のみなし譲渡所得税を補助しては。
- (3) ソーシャルビジネスネットワーク（社会起業家が抱える経営課題の解決を支援するためのネットワーク）を構築しては。

通告順	議席番号	通告者
9	1	鈴木 高行

1 公共施設等の適正管理と財源確保について

(1) 公共施設等の総合管理計画における整備の優先順位、緊急度はどのような基準をもって判断するか伺う。

(2) 施設等の長寿延命化計画は作成されているか。また、この計画に添った財政計画、平準化計画は作成されているか伺う。

(3) 財政計画において、地方債措置はどのようなものか伺う。

(4) 既存の地方債の繰上償還は考えているか伺う。

2 「ひきこもり」の現状と対策について

(1) 本町の「ひきこもり」の現状は、どのようになっているか伺う。

(2) 「ひきこもり」の方々への対策について伺う。

通告順	議席番号	通告者
10	9	高野 孝一

1 互理駅舎の改築について

東西の往来が容易となるよう、駅舎の改築をJRと協議するとしているが、進捗状況は。

2 駅西側と東側を結ぶ道路の改修について

(1) 悠里公園北側の道路の幅員が狭く交差が困難である。往来が容易になるよう改修すべきでは。

(2) 駅前大通線を東進し、跨線橋で東口との往来を容易にする考えはあるか。

3 しらかし通り（南町鹿島線）北方の延伸について

公共ゾーンとの往来が便利になるよう、悠里道路にしらかし通り（南町鹿島線）を接続するよう、北方への延伸を図るべきと考えるが。

